



かまだようちえん

令和6年6月-2



○ 「ジャガイモがでてきた！」 (6月12日)

古川さんの畑で、年長児がジャガイモ堀りをさせていただきました！ このジャガイモは、年中児の時に植え、古川さんのお力をお借りして大切に育ててきたものです。「茎をもって引くといいよ」と古川さんに教えていただき、いざ自分たちで“よっこいしょ”とひくと、たくさんのジャガイモが土から出てきて「うわー、いっぱいや」「ジャガイモ、でてきた」と大喜びの子どもたち。土の中にいたジャガイモが見えなかったため、想像がしにくかったのでしょうか、ころころと出てきたジャガイモの姿に感動していました。

たくさんのジャガイモ、年長児が数えると、メークインが100個、男爵が81個ありました。年中児、年少児にもプレゼントをして、全園児が持ち帰ることができました。

次の日、保護者の方から、「昨日いただいたジャガイモは、チップスにしました。チップスがジャガイモでできていると初めて知り、とてもおいしかったです」と、感想をいただきました。

特別なおいしさだったことと思います。子どもたちたちが引きやすいようにスコップで少しだけ耕していただいたり、畑の環境づくりをしていただいている古川さんの優しさも、チップスの隠し味だったことでしょう。



○ 「せーの！」 バッシャーン 菖蒲園って楽しい！ (6月17日)

鈴木さんから「そろそろ菖蒲の花が咲いてきたよ、見においで。菖蒲園に水を入れておいたるわ、面白いやろ」と言っていただき、6日のオタマジャクシ捕りに続き、今度は花菖蒲を見せてもらいに行きました。4歳児16人、5歳児11人が、応援隊の方々7人に付き添っていただき、歩いていきました。菖蒲の花の色はたくさんあり、「こっちはピンクや！」と、花の香りを楽しもうとする子、いろんな色を見て楽しむ子等、あまり見る事のないたくさんの花菖蒲に触れ、楽しませてもらいました。そして、どろどろの菖蒲園に裸足や草履などでどんどん入っていき、慣れてくると、走ったり滑ったり、畦から友だちと一緒にジャンプしたり、、、。ズボンやシャツどころか、顔にまで泥が飛んでも平気で、走り回って楽しませてもらいました。“ここは本当に、鎌田町なの？”と思うくらい、泥にまみれた子どもたちでした。



菖蒲園から上がると、用水路に水を流していただき、用水路で応援隊の方々に足を洗っていただいたりタオルで拭いていただいたりし、どうにか靴を履くことができました。帰りも、園まで一緒に付き添っていただき安全に帰園できました。用水路で洗っていただきましたので、菖蒲園で遊ぶ時間がしっかり確保できました。ありがとうございました。

